

## 未来の音楽界を牽引する輝かしく 新鮮な才能が贈るピアノ名曲集!

哀愁ただようメロディが印象的なグリンカの小品「ひばり」から始まり。牛田智大が敬愛するフィギュアスケートの羽生結弦が昨シーズンのショートプログラム曲に使用したショパンの「バラード第1番」。数多いリストの名曲の中でも究極の超絶技巧曲と呼ばれる「死の舞踏」。色彩感溢れるジャズのリズムと旋律が世界中の人に愛されるガーシュインの傑作「ラブソディ・イン・ブルー」。映画やCMに数多く使われ、美しいメロディが魅力的な「パガニーニの主題による狂詩曲第18変奏」。さらにモーツァルトやエルガー、クライスラーの美しくエレガントな小品の数々。

クラシック日本人ピアニストとして最年少の12歳でCDデビューを果たし、その後もたゆまぬ努力と研鑽で成長を続ける、未来の音楽界を牽引する輝かしく新鮮な才能が、今年16歳となる「今」を選びすぐりの名曲で綴る。

### 牛田智大 Tomoharu Ushida, Piano

1999年10月いわき市生まれ。父親の転勤に伴い、生後すぐ上海に移り6歳まで滞在。

幼少の頃より音楽に非凡な才能をみせ、3歳よりピアノを始める。5歳で第2回上海市琴童幼儿鋼琴電視大賽年中の部第1位受賞。8歳の時から5年連続でショパン国際ピアノコンクール in ASIAで1位受賞。2012年(12歳)、第16回浜松国際ピアノアカデミー・コンクールにて最年少1位受賞。

2012年3月に日本人ピアニストとして最年少(12歳)でユニバーサルよりCDデビュー。その後、2013年「想い出」、「猷呈〜リスト&ショパン名曲集」、2014年7月2日「トロイメライ〜ロマンティック・ピアノ名曲集」が発売されている(ユニバーサル ミュージック)。2015年6月に新譜発売。

各地でのリサイタルに加え、2014年9月5日には初の海外公演を行い、台湾の高雄市交響楽団と共演。2015年6~7月にはプレトニョフ指揮ロシア・ナショナル管弦楽団との初共演、日本ツアーを行う(チャイコフスキー:ピアノ協奏曲第1番)。

上海にて陳融樂(現在バンクーバー在住)、鄭曙星(上海音楽学院教授・ピアノ学科長)、日本にて金子勝子(昭和音楽大学・大学院教授)に師事。現在、モスクワ音楽院ジュニア・カレッジに在籍。ユーリスレサレフ(モスクワ音楽院教授)、ウラディミール・オフチニコフ(モスクワ音楽院付属中央音楽学校校長)の各氏に師事。

# Tomoharu Ushida *Piano Recital*

©Kunio Onishi



#### New Album 6月24日発売!

馨しいロマンがただよみ、豊かな歌心が息づく。ファンタジーあふれるロシア作品。

### 牛田智大/愛の喜びLiebesfreud

[初回限定盤] [SHM-CD] [+DVD] UCCY-9024 (ユニバーサルミュージック) ¥3,780 (税込)  
[通常盤] [CD] UCCY-1056 (ユニバーサルミュージック) ¥3,024 (税込)

●エルガー:愛の挨拶 ●クライスラー/ラフマニノフ編:愛の喜び ●クライスラー/ラフマニノフ編:愛の悲しみ ●パガニーニの主題による狂詩曲から(第18変奏) ●ラフマニノフ:ピアノソナタ第2番 ●プロコフィエフ:ピアノソナタ第7番「戦争ソナタ」



[初回限定盤] [SHM-CD] [+DVD]



[通常盤] [CD]